

リワーク支援をご利用頂いた企業の皆様へ

職場復帰後の再休職防止に向けて活用できる 職場訪問型のサポート ~ジョブコーチ支援~



ジョブコーチ支援とは



- 職場復帰先の企業に一定期間ジョブコーチが訪問し、本人と企業の双方に支援を行なうサービスです。
- 再発防止に向けて、本人に対しては「セルフケアに関する助言・援助」を、企業に対しては「ラインケアに関する助言」を行います。特に、支援対象者と直接関わり、サポートする担当者に対して、具体的なノウハウをお伝えします。



ジョブコーチ支援の内容



- 本人、企業のニーズに合わせたオーダーメイド型サービスです。
- 課題や状況に合わせて、支援期間、訪問頻度、支援内容等をご提案します。

パターン例

(本人)
「無理をしそうない
ペース配分が難しい」
「上司や同僚にSOSを
出すのが苦手」
等

(企業)
「周囲の関わり方を
知りたい」
「再休職をしないための対応方法を知
りたい」 等



相談支援を中心
に

- 本人や企業との相談支援を中心に行い、本人と企業のコミュニケーションを円滑にしていきます。
- 本人に対しては疲労やストレスのセルフケアに関する助言、企業に対しては職場内のラインケアに関する助言を行います。

※相談状況により、作業場面への介入も可能です。

<支援期間> 3～4カ月程度
<訪問頻度> 月1～4回程度

(本人)
「注意力が落ちていて
ミスができるのが不安」
「スケジュール管理が苦
手で抱え込みから再発
しないための対策を考え
たい」 等

(企業)
「指示通りにアウトプット
ができない」
「負担にならない業務の
任せ方は？」
「指導方法に悩む」 等



職務遂行に
関する支援

- 相談とあわせて作業場面の観察、上司を交えた相談等を実施し、本人の職務遂行の状況や職場の環境について確認した上で課題の予防や解決に向けた相談を実施します。
- 本人に適した仕事のやり方の工夫、仕事上必要なコミュニケーションに関する助言や指導の仕方等について、本人と企業に助言・援助を行います。

<支援期間> 3カ月程度
<訪問頻度> 当初は週2～3日程度

相談支援中心 → 職務遂行に関する支援等の組合せもできます。

- 職場復帰された方を直接指導やサポートする担当者に対する情報提供やOJTも可能です。



産業保健
スタッフ

指導
担当者

(企業担当者)
「本人の状況・調子の把握をするための定着面談の方法がわ
からない」
「負荷のかけ具合、職務の任せ方、職務内容の選定に悩む」
「体調管理やタスク管理に活用できるツールを知りたい」 等

企業内
ジョブコーチ

etc.

協同支援型
職業センタージョブコーチとの

- 本人に対して、企業担当者とジョブコーチが協同で定着面談や再発防止・課題の予防や解決に向けた支援を行うことで、企業担当者のサポート力の向上を目指します。
- 企業担当者の取組（本人への支援、企業内の調整等）に役立つ情報提供や検討をジョブコーチが共に行い、担当者をサポートするイメージです。

<支援期間> 3カ月～6カ月程度
<訪問頻度> 月1～4回程度



ジョブコーチ支援の流れ



相談受付

支援ニーズ 状況確認

- まずは当センター担当者（カウンセラー）にご連絡ください。カウンセラーが希望や状況等を伺います。
- カウンセラーが企業等を訪問し、関係者との面談や職場の見学等により状況を確認します。
- ニーズや状況に応じた支援計画書（案）を作成します。

相談支援
中心型

Or
and

職務遂行
支援型

Or
and

協同
支援型



打ち合わせ

支援開始

フォローアップ

- カウンセラー、ジョブコーチが企業を訪問し、関係者に支援計画書（案）を説明しながら、支援開始に向けた打ち合わせを行います。
- 関係者から同意を得られた支援計画に沿って、ジョブコーチ支援を実施します。
- 支援期間終了時にカウンセラー、ジョブコーチ、関係者で振り返りを行い、必要なフォローアップを実施します。

ジョブコーチ支援に加え、**体系的な企業支援**を計画することも可能です。◆

ジョブ
コーチ支援



一般社員
向け研修

他社事例
の紹介

職務設計
の助言

etc.



利用にあたって

- 職場復帰のタイミングだけではなく、復帰後しばらくたったタイミング（在職中）、採用時にもジョブコーチ支援は利用できます。
- リワーク支援終了の方にもご利用いただけます
- ジョブコーチは通常2名体制で、交互に職場を訪問して支援をします。
- 公的サービスのため費用は無料です。

利用者の声



相談+作業支援



- ジョブコーチとの面談を重ね、疲労やストレスの傾向の理解が深まり、自分が心掛けることや職場に求める配慮事項が明確になりました。
- 作業場面を見てもらい、ミスを防止するための工夫や上司への相談方法について具体的な助言を得ました。

ジョブ内
コーチ

- 本人の特徴が分かり、職場の配慮事項が明確になりました。
- 以前よりもコミュニケーションがスムーズになり、指示や助言がしやすくなりました。
- 発達障害者との面談技法や作業の課題分析の方法が参考になりました。
- 部署内のミーティングに同席してもらい他の従業員の理解も進みました。



協同
支援



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

東京障害者職業センター 上野本所

所在地 〒110-0015

台東区東上野4-27-3 (3F)

TEL

03-6673-3938

FAX

03-6673-3948

Email

tokyo-ctr@jeed.or.jp

担当者

木村・武内・森田



東京障害者職業センター 多摩支所

所在地 〒190-0012

立川市曙町2-38-5 (5F)

TEL

042-529-3341

FAX

042-529-3356

Email

tama-ctr@jeed.or.jp

担当者

武藤・唐澤

